

# 令和6年度 <城南小学校の教育>

学校教育目標

**自ら考え、心豊かに生きる子どもの育成**  
～かしこく やさしく たくましく～

<めざす学校の姿>

- ・子どもたち一人ひとりが認められ、笑顔があふれる学校
- ・家庭や地域と一体となった、地域とともにある学校

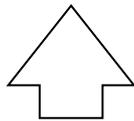
<めざす子どもの姿>



- かしこく**・・・じっくり考え、学びが深められる子
- やさしく**・・・自他の生命を大切にし、思いを受けとめられる子
- たくましく**・・・心身共に健康で、ねばり強い子

<めざす教職員の姿>

- ・子どもに寄り添い、一人ひとりの力を伸ばす教職員
- ・研究・研修に主体的に取り組み、指導力の向上に努める教職員
- ・同僚と力を合わせ、チームの一員として協力協働できる教職員



**確かな学力と主体的に学ぶ態度の育成（かしこさ）**

- ・基礎基本の力を付けるとともに主体的に取り組むようになるような課題を設定する。
- ・ペアやグループでの聴き合い、学び合いのある全員が参加できる授業を行う。
- ・思考が深まる問い返しのある授業を行う。
- ・子どもの「振り返り」を重視し、個々の学びが実感できる授業づくりを進める。
- ・家庭学習習慣の確立、家庭学習の充実を図る。

**思いを受けとめる心と豊かな情操の育成（やさしさ）**

- ・「ありがとう」と感謝の気持ちや「ごめんなさい」が言える素直さを大切にする。
- ・命を大切にし、自尊感情を育てる人権教育（全教科・全領域）の充実を図る。
- ・思いを受けとめ、異なる意見や立場を認め合える集団を育てる（仲間づくり）。
- ・読書活動の充実・継続を図る。

**望ましい生活態度とたくましい心身の育成（たくましさ）**

- ・いつでも誰にでも、気持ちのよいあいさつができる子どもを育てる。
- ・基本的な生活習慣の確立を図るため生活リズムチェックの取り組みを進める（学期初め）。
- ・サーキットトレーニング等を通して基礎体力の向上を図る。
- ・レジリエンス（しなやかさ、たくましさ）の考え方を取り入れた活動の充実を図る。

<家庭・地域と一体となった、地域とともにある学校>

- ・保護者とのパートナーシップ
- ・安全、安心の学校づくり
- ・評価、評定（あゆみ）
- ・たより等での情報発信
- ・地域の学習、地域の協力による授業
- ・学校評価
- ・学校公開・授業参観
- ・校区小中一貫教育（時間・あいさつ・美化）